

特定健診が和水町を救う!?

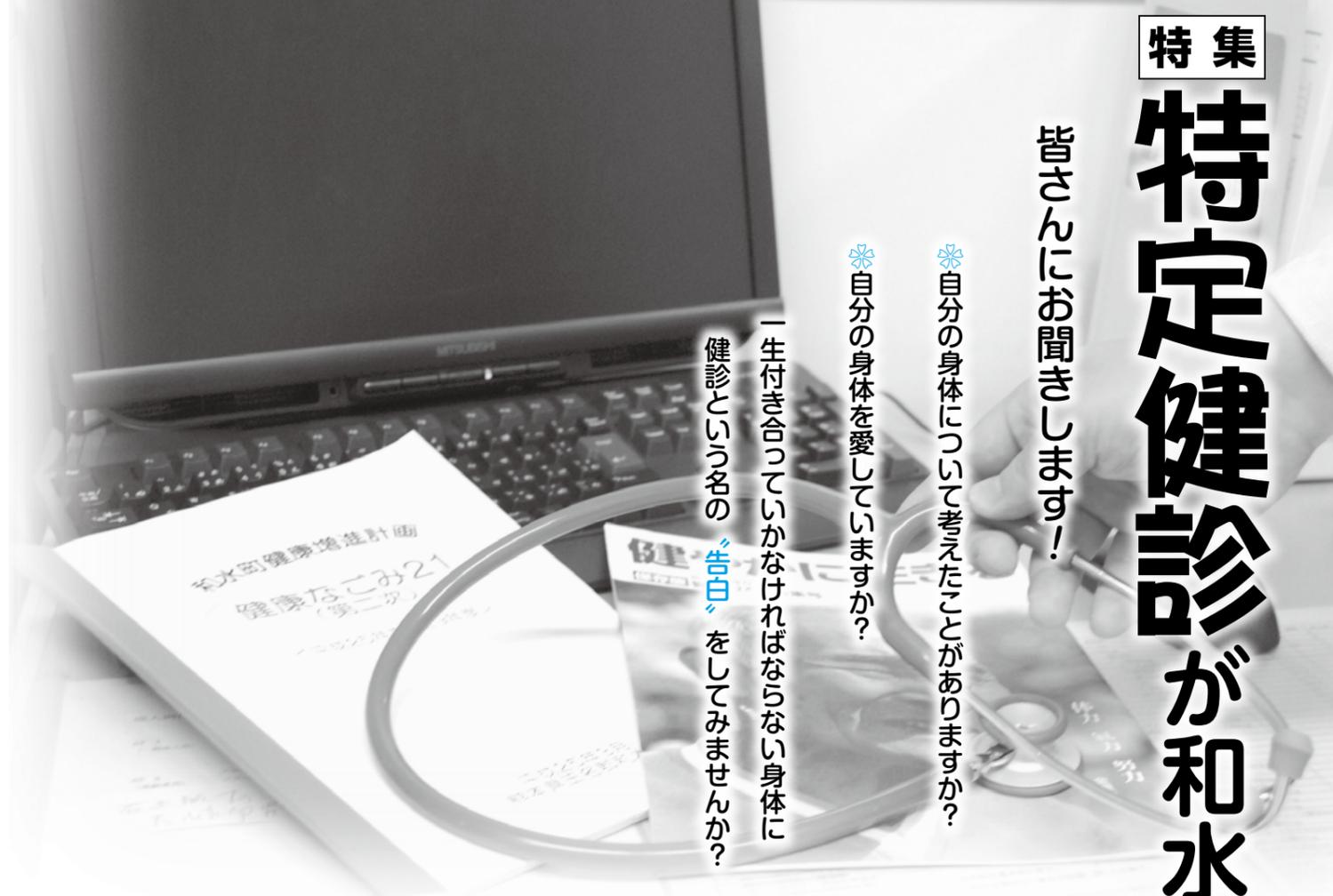
皆さんにお聞きします！

※自分の身体について考えたことがありますか？

※自分の身体を愛していますか？

一生付き合っていくかなければならない身体に

健診という名の「告白」をしてみませんか？



■健診を受けると医療費が下がる？

生活習慣病（13疾病）の一人あたりの平均医療費で比較してみましよう。左表をご覧ください。

H25年度 【外来】	1人あたりの医療費 (※1年間の医療費を12月で割った数)		
	和水町	熊本県	全国
受けた人	24,840円	24,100円	24,930円
受けていない人	41,010円	36,560円	36,090円
差 額	16,170円	12,460円	11,160円

※国保データベース(KDB)システムより

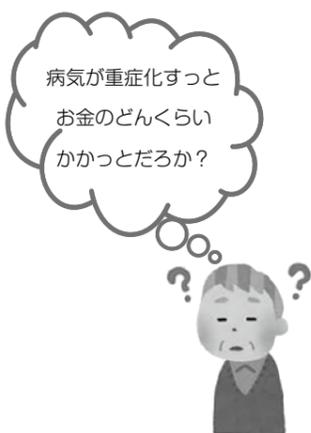
表が示すとおり、健診を受けていない人の医療費の高さが見て取れます。受けている人と比べると、約1.5倍もの費用が掛かっています。健診を受けたことで早期治療に繋がり、重症化や入院、手術が予防でき医療費の抑制に結びついていることが推測されます。

■重症化と医療費の関係は？

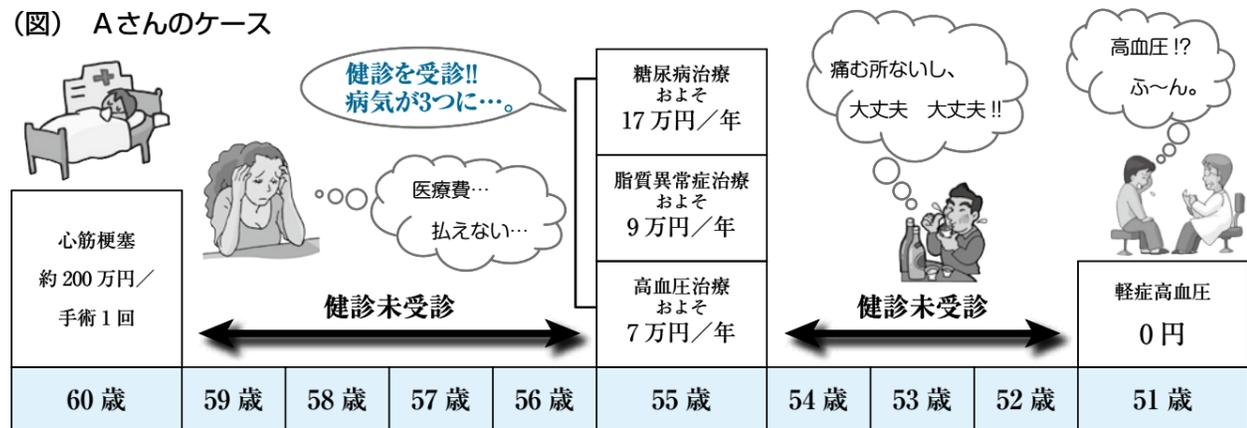
糖尿病や高血圧などの症状が悪化し、各臓器が障害に陥った状態を重症化といいます。聞き覚えのある脳卒中や心筋梗塞もその一つで、治療に高いお金が掛かります。和水町では高血圧・高血糖を健康課題として、発症予防・重症化予防に力を入れています。

それでは、重症化することで医療費にどれくらいの影響が出るのか、事例をご紹介します。下図をご覧ください。

※51歳で「軽症高血圧」と診断を受けたAさん。その後、健診を受けていないと、知らないうちに55歳の頃には病気が重症化、医療費が大変なことに…。その後も健診を受けず適正な治療をしなかったため60歳でとうとう手術をすることに。毎年健診を受けて適正な治療をしていれば…。



(図) Aさんのケース



ですが、それは必ずしも安心とは言いきれません。通院では（内容にもよりますが）治療中の病気に関する詳しい検査などをされます。

一方で、特定健診は通院している病気に関係なく幅広い視点で検査を行うことができるため、生活習慣病をはじめとする様々な病気の発症や重症化予防に効果があると云えるでしょう。

■通院中の人も健診を受けているの？

和水町では、高血圧や糖尿病、脂質異常症などにより、多くの人が治療のために通院されています。

しかし、病院に掛かっているという安心感から健診を受診されない人が多いのも事実です。これらの治療には、血圧測定や血液検査等も行われますが、まんべんなく検査が出来ない場合もあります。身体の隅々まで検査を行い身体の状態を把握するためにも、かかりつけの先生と相談をしながら、積極的に特定健診を受診されることをお勧めします。

■そもそも健診ってなに？

健康診断の略称で、病気の有無を調べるとともに、身体の状態や変化を診ることを言います。

■通院しているから大丈夫でしょ？

そうとは限りません。「病院に行っているから大丈夫、異変があったら先生が教えてくれるはず」と安心していてもいるかと思いま

■住民の皆さんへお願い

健診の重要性、必要性についてご理解いただけましたでしょうか。相互扶助の保険制度である国保は、「皆さんの、皆さんによる、皆さんのための保険」です。健診を機に、自身の身体を見つめ直し、いつまでも健康で長生きしていただくことを願っています。自分を愛する心を持ち、身体と末永い付き合いをしていきましょう。皆さんのご協力を宜しく申し上げます。

■平成27年度特定健診のお知らせ

- ・セット、選択健診…5月～実施
 - ・町立病院健診…6月～実施
 - ・医療機関健診…6月～実施
- 積極的な受診をお願いします。

問い合わせ先

本庁 税務住民課 国保年金係
 ☎0968-86-5723
 総合支所 住民課 住民生活係
 ☎0968-34-3111
 (内線752)